

## ◆◆「新しい川崎」メール版◆◆

----2023年11月21日・第99号----

### <目次>

#### ●住民に歓迎される「新・市民ミュージアム候補地」を探せ！

#### ■再エネ先進都市へ、川崎市民の挑戦！～2025年川崎市長選を展望して～

#### ▲お知らせコーナー

☆11/11～12/7「非平和映像集」平和館

☆11/26 建設青年フェスタ

☆11/18～11/26 京浜協同劇団公演「獅子」

☆12/1 奨学金問題から見えてくる貧困と格差—自治体に何が出来るか—

☆12/1～12/3 劇団わが町「あしものいずみ」2023

☆12/3 子どもの未来をひらく川崎集会

☆12/14「ウイシュマさん死亡事故から2年 入管法改定で何が変わりますか？」

☆12/16 大倉ミカ・大介バンド ウインターライブ

☆12/16 学校給食のあり方を考える宮前市民のつどい

#### ★編集後記

#### ●住民に歓迎される「新・市民ミュージアム候補地」を探せ！

市民ミュージアムは、2019年東日本台風により施設、設備や収蔵品が被災し、休館を余儀なくされています。

この状況を受け、2021年11月に「新たな博物館、美術館に関する基本的な考え方」を策定し、市民からの意見を募集し、2023年5月に、「新たなミュージアムに関する基本構想」を策定しました。

そして、パブコメを実施し、その結果が6月2日に公表されました。

意見の総数は、458件、そのうち、「開設候補地」については、285件(62%)と意見が集中しています。

「基本構想」で開設候補地とされたのは、市有地である「生田緑地ばら苑隣接区域」1カ所でしたが、この提案に対し270件は、「反対」意見になっています。

反対の意見を一部紹介します。

・開設候補地は駅から遠く高い丘の上であり、一般車両がアクセスできないなど立地条件が悪いので、反対する。(同趣旨 他 41件)

・開設候補地に新たなミュージアムを建設することは、景観や動植物の生育上、問題であるため、反対する。(同趣旨 他 33件)

- ・開設候補地の敷地規模では市民ミュージアム現施設のような大型施設の建設は難しいのではないかと。(同趣旨他31件)
- ・生田緑地の貴重な植物に影響がでるような工事は受け入れることができない。
- ・自然を破壊するようなことはやめてほしい。(同趣旨他1件)
- ・これまでの長年の苦勞が無になるような大きな建造物が、市民に相談もなく、市によって建設されることには納得することができず、反対である。
- ・岡本美術館、日本民家園などがある多摩区の一部に市民ミュージアムまで寄せるのはバランスが悪い。
- ・市民ミュージアムの再建は、武蔵小杉駅付近(武蔵小杉から川崎方面)への移転を希望する。
- ・市民ミュージアムの現在地にしっかり浸水対策を施して建て直すことや、学校や企業の移転等に伴う空地を検討してはどうか。
- ・開設候補地は1か所のみで選択の余地を与えていないうえ、提案者の都合の良いことのみを記載し、中身に具体的なことが示されていないように思う。候補地は、緑化地域として保全すべきと考える。生田緑地が人口の建物に浸食されていくことには断固反対する。

川崎市も「基本構想」の中で、「自然環境や周辺景観への配慮等を考える必要がある。また、アクセス面での課題や、新たなミュージアムに通じる接道やインフラの整備、周辺交通への影響も考慮していく必要がある。」と、問題点を明記しているのですから、反対意見が多数を占めるのは当然です。

川崎市は、貴重な市民意見を受けとめて、もう一度、全市的な視野での見直しをすべきです。意見として出ていた「企業の移転等に伴う空地」として、西加瀬の三菱ふそう跡地(10ヘクタール)も有力な候補地になるのではないのでしょうか。

## ■再エネ先進都市へ、川崎市民の挑戦！～2025年川崎市長選を展望して～

11月17日夜6時半から、高津市民館で「川崎の未来をかたるつどい」が開かれ、160人が参加しました。主催は、川崎民主市政をつくる会です。

第1部では、「国と県と川崎市の気候変動戦略を超えて」がテーマです。

初めに、岸牧子さんが、横須賀での気候正義を求める市民の運動を報告しました。

- ・1011名が参加した「グレート一人ぼっちの挑戦」映画会のとりのくみを通して、何かしないではいられない気持ちになった多くの若者たちが中心になり、3回の「気候マーチ」(パレード)を成功させました。

・横須賀には、自衛隊基地と米軍基地があり、原子力空母の母校です。一方、JERA 社は6月30日に横須賀火力発電所1号基の稼働を開始。

来年には2号基の稼働を予定。2基で毎日、石炭1万トンを燃やし2万トンのCO2を排出します。

稼働差し止めを求めた裁判闘争は地裁で敗訴しましたが、今は東京高裁でたたかい、来年2月には判決が出ます。岸さんは横須賀市民の活動をたくさんのスライドで紹介しました。

そこに登場する横須賀市民の幅広さと躍動する若者たちに、圧倒されました。

続いて、宗田市議は、福田市長の「水素戦略」への対抗案として、3つの提案を発表しました。

## 1. 臨海部の脱炭素戦略

・「2035年までに発電部門のCO2をゼロにする」という目標を達成するには、政令市で一番多いCO2排出量の川崎市では、その約半分を占める発電部門の排出量を2035年までにゼロにすることが求められている。発電部門の排出量1600万トンをゼロにする必要がある。

・CO2排出量の7割を占める臨海部の電力、鉄鋼、石油関連企業7社とCO2削減目標や計画などの省エネ、再エネに向けた協定を結ぶ。

・輸入水素を利用する発電は見直し、太陽光中心の再エネで2035年までに100%CO2フリーエネルギーを供給する。再エネ、省エネ、蓄電池などの企業を誘致して臨海部の産業転換を図る。

## 2、地球温暖化防止条例について

・地域電力会社について、一般家庭や工場、事業所への太陽光パネル無料設置まで拡大して、PPAモデルを推進する。

・東京都のような省エネ・再エネ補助金制度を創設する。

## 3、省エネ・再エネ・蓄電池の企業誘致で現在の3倍の雇用を生み出す

・再エネ、省エネ、蓄電池の関連企業を川崎市に誘致し、この産業転換によって、川崎市地球温暖化対策推進基本計画の目標に基づき試算した結果、現在、化学・石油・プラスチックの3産業の従業者数は9500人ですが、10年間で省エネ関連では19000人、太陽光発電部門で16000人、計35000人の雇用を生み出すことになります。

現在の従業者数の3倍の雇用が生まれます。

宗田提案は、川崎市の未来への希望を開くものでした。

一方、会場からは、その実現性への危惧と批判意見が出されました。

宗田提案を多くの市民に知らせ、専門家も交えて市民参加で練り上げていくことが大きな課題になっています。

※宗田議員の提案の詳細は、共産党市議団に問い合わせしてください。

※第2部は、市民のリレートークでした。次週のメルマガで報告します。

## ▲ お知らせコーナー

### ☆生き合うための「非平和映像集」

11/11～12/7 全て14時より1回

川崎市平和館

入場無料/要申込み・80名まで

[詳細はこちらから](#)

### ☆京浜協同劇団公演「獅子」

「獅子」三好十郎作/演出:護柔一

11/18～11/26:10 ステージ

一般:3000円

学生・障がい者:1500円

要申込み:申込み先

044-511-4951

[keihinkyoudougekidan@nifty.com](mailto:keihinkyoudougekidan@nifty.com)

[詳細はこちらから](#)

### ☆建設青年フェスタ

11/26(日)10時～15時

鹿島田特設会場(鹿島田1-13)

入場無料

建設業のものづくり 見る・知る・楽しむフェスタ

主催 建築青年フェスタ実行委員会

連絡先 川連 044-233-3947

[詳細はコチラから](#)

### ☆子どもの未来をひらく川崎集会

12/3(日)10時～16時

法政第二中・高等学校

講演: 中塚史行さん(NPO 法人教育サポートセンター NIRE 代表)

安心できる 自信がつく 仲間ができる

～子ども・若者を真ん中にした場をつくる～

資料代: 500 円(高校生以下無料)

[詳細はこちらから](#)

### ☆「ウインシュマさん死亡事故から2年 入管法改定で何が変わりますか？」

2/14(木)18時半

てくのかわさきホール

資料代 1000 円 学生以下は無料

連絡先 柴田 090-1458-3102

[詳細はこちらから](#)

### ☆大倉ミカ&大介バンド ウィンターライブ

12/16(土)

1 部 15 時 ミカ&トリオ

2 部 18 時 大介バンドスペシャル

かわさきゆめホール

各 2,500 円/通し券 4,500 円

お申し込み 044-433-3003

[hall@kawasakiyume.com](mailto:hall@kawasakiyume.com)

### ☆学校給食のあり方を考える宮前市民のつどい

第1部 映画「希望の給食」上映会

第2部 学校給食無料化の実現を

12/16(土)10時～12時

宮前市民館台4会議室

お話 市古博一

連絡先 藤田 090-6034-7686

[詳細はこちらから](#)

### ★編集後記

18日から始まった京浜協同劇団公演「獅子」が、なかなか良い仕上がりになってきました。

音響効果で稽古に加わった3週間前には、「これで大丈夫か？」と心配になりましたが、本番が近づくにつれ加速度

的な仕上がり。

5人の客演に支えられて良い初日を迎えることが出来ました。

三好十郎の名作「獅子」は、戦後間もない頃の甲州の農家の日常を描いたものですが、戦時中の価値観の中、「民主主義」の言葉が一人歩き。

農家の娘の嫁ぎ先をめぐる価値観のせめぎ合いが面白い。

一方、日本が戦前に行なった満州侵略への加害責任も語られる。

三好十郎の、時代を見据える目が光る。やはり「名作」です。

23日はほぼ満席。25・26日はまだお席に余裕があります。(Y)

☆☆チェンジかわさき！☆☆

川崎民主市政をつくる会

〒211-0011 中原区下沼部 1880

お問い合わせ

[mailmag@newkawasaki.jp](mailto:mailmag@newkawasaki.jp)

公式ホームページ

<https://newkawasaki.jp>

☆☆チェンジかわさき！☆☆

配信を希望されない方は以下をクリックしてください。

自動的に登録を解除します。

[https://my922p.com/User/cancel\\_mail/fMwwpqj4/ius5FAcCzq1f?mail=talosxxx%40gmail.com](https://my922p.com/User/cancel_mail/fMwwpqj4/ius5FAcCzq1f?mail=talosxxx%40gmail.com)

誤って登録解除した場合、以下までご連絡ください再登録を行ないます。

[mailmag@newkawasaki.jp](mailto:mailmag@newkawasaki.jp)